いわき市社会福祉協議会だより

このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手をとりあって、明るいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

第113号
平成27年１月20日発行
編集・発行
社会福祉法人
いわき市社会福祉協議会
広報委員会
いわき市平字菱川町1番地の3
（いわき市社会福祉センター内）
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031
ホームページ www.iwaki-shakyo.com
メールアドレス master@iwaki-shakyo.com

年頭のごあいさつ

社会福祉法人いわき市社会福祉協議会
会長　強口（こわぐち）暢子（のぶこ）

新年おめでとうございます。

皆様には、新年を心穏やかにお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本会の福祉活動にご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年も「誰もが住み慣れた地域で、安全で安心して暮らし続けることができるまち　いわき」の実現を目指し、市民の皆様とともに、役職員一同さらにまい進してまいりますので、ご理解とご協力の程お願い申し上げます。

皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

絹谷富士から望む日の出

目　次

年頭のごあいさつ……1
地域は地域で支え合う　小地域福祉活動……2～3
ボランティア活動センター通信……4
いわき市屋内遊び場の取り組み……5
生活支援相談員の取り組み……6
社協通信……7
地区協議会だより……8

社協のイメージキャラクター「ふくみちゃん」

小地域福祉活動

小地域福祉活動とは？

地域の身近な福祉課題を共通テーマとして住民組織が解決に向けて協働しながら進める活動で、この活動の基盤となる福祉コミュニティづくりと住民相互が支え合う自主的な活動が小地域福祉活動です。

本事業では、地域の既存の団体や組織を基盤とし、地域の福祉課題にそった活動計画や援助計画に基づいて、地域福祉活動を進めます。

また、「小地域福祉活動指定行政区連絡会」を年1回開催し、指定地区間の交流や情報の交換を図るとともに、さらなる効果的な事業の取組みができるよう努めています。

主な活動内容

- ◆交通事故防止運動
- ◆子育てサロンの開催
- ◆防犯・防火運動
- ◆高齢者と子どもの交流活動
- ◆介護者リフレッシュの集いの開催
- ◆障がい者との交流
- ◆励ましや話し相手などの友愛訪問活動
- ◆高齢者ふれあいの集いの開催
- ◆文化・スポーツ活動
- ◆介護講習会の開催
- ◆草刈りや清掃活動
- ◆地域福祉マップの作成
- ◆防災訓練研修会の開催

地区名	指定地区	指定年度
平	平第36区	24年度～26年度
	中央台第一団地区	24年度～26年度
	平第25区	26年度～28年度
小名浜	小名浜西五区連絡協議会	24年度～26年度
	玉川町東2区	24年度～26年度
	久保第1区	26年度～28年度
勿来	錦町大倉区自治会	24年度～26年度
	小名田地区自治会	25年度～27年度
	なこそ中田地域づくり協議会	26年度～28年度
常磐	若葉台2区	24年度～26年度
	小野田区	25年度～27年度
	希望ヶ丘第1自治会	26年度～28年度
内郷	高坂9区	25年度～27年度
	綴第3区	25年度～27年度
	宮2区	26年度～28年度
四倉	四倉町第14区	25年度～27年度
	柳生区	25年度～27年度

地区名	指定地区	指定年度
遠野	大平行政区	26年度～28年度
	根岸行政区	26年度～28年度
小川	桐ヶ岡行政区	24年度～26年度
	塩田区	24年度～26年度
好間	北好間権現堂仲組区	25年度～27年度
	久保・源平野地区	25年度～27年度
三和	渡戸区	26年度～28年度
	合戸区	26年度～28年度
田人	入旅人区	26年度～28年度
	南大平区	26年度～28年度
川前	川前町第2区	26年度～28年度
	川前町第5区	26年度～28年度
久之浜・大久	金ヶ沢自治会	25年度～27年度
	小山田区	25年度～27年度
合計		31ヵ所

活動紹介

平36区（平）区長　庄司　豪男

平36区は、小地域福祉活動指定行政区として平成24年度からの指定となっており、多くの地域行事等を実施しています。

9月7日には、敬老祝賀会を開催し、26名の方に参加していただきました。

参加者は、会食するとともに、カラオケ・ビンゴゲームを行いながら、交流を深めることができました。

金ヶ沢自治会（久之浜・大久）区長　矢吹　一男

金ヶ沢地区は、久之浜・大久地区の沿岸地域に位置し、17世帯が住んでいます。

本年度は、復興公営住宅や借上げ住宅に住む方にも参加していただき、シルバーリハビリ体操を実施し、健康増進や体操を通しての住民間の交流を図ることができました。

また、体操終了後には、参加者みんなで会食をし、親睦を深めました。

地域は地域で支え合う

地域福祉マップを使って、地域の福祉課題について協議（西郷地区）

皆さんの地域について話し合いませんか？

住民支え合い活動の推進を目的に、市内13地区において、『座談会』を開催しています。

地域住民をはじめ、区長、行政嘱託員、民生・児童委員等の福祉関係者や子ども会、青年会、婦人会等と連携し、どうすれば「安心して暮らせる地域」になるのかを話し合います。

地域の課題の発見！

「地域の世代間交流が少ないな…」「災害が起きた時、みんな避難できるのかな…」様々な課題が考えられます。

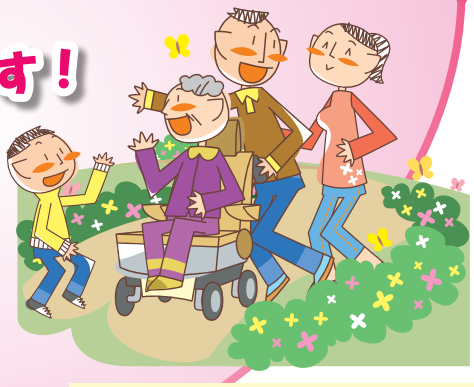
地域で話し合いの場を持ちましょう！

住民間での課題の共有と解決策に向けての糸口が見え、普段、顔を合わせることがない方とも、話す機会になります。

課題解決に向けて取組みましょう！

座談会の中で出た課題について、地域の仕組みづくりや事業として継続的に取り組みます。

主役は地域の皆さんです！



さまざまな解決策を模索しましょう！

参加者それぞれが持つ強みを活かして、課題を解決します。

話し合いの形式も“地域福祉マップ”を使用し、地域理解を深めるなど、多くの手法があります。

継続的に話し合いの場を持ちましょう！

一度で解決策は見つかりません。多様な機関・団体と連携して話し合いを進めることが大切です。

○座談会では、こんな地域の“声”が挙げられました。

- 要援護者の見守り体制の確保
- 次世代の福祉の担い手の育成
- 住民の集まる場（サロン等）の確保
- 地域の防災意識を高める講話等の実施

○座談会には、様々な団体が参加しています。

- 行政、地域包括支援センター
- 自治会、隣組、青年会、老人会、子ども会、婦人会、消防団、企業など

平成26年度 支え合い活動実践講演会を開催しました!

平成26年11月16日（日）に、地域福祉活動に関心のある方を対象に「平成26年度　支え合い活動実践講演会」を開催しました。

本講演会は、住民一人ひとりが手を取り合い、支え合える“支援の輪”を構築するため、家族や隣人など身近な人が困っている時に、どのように支援をするのが良いのかを学ぶ機会とするため、今年度よりスタートしております。

初回となる今回は、日本社会事業大学大学院の山下　英三郎氏を講師に招き、「つなぎ、つながりあい、支え合う～豊かな暮らしとは～」と題して、ソーシャルワーク（＝支え合いの手法）の基本的姿勢について事例を交えながら教えていただきました。

参加者は、この講演会をとおして、身近な支え合い活動の手法等について学ぶことができました。

ボランティア活動センター通信

映画「じんじん」いわき市上映のご案内

地域社会や家族のつながりが希薄となりつつある現在、心やさしき一筋の光となれるよう願って製作された、俳優　大地康雄さん企画・主演の、絵本を通して親子の絆が描かれている映画「じんじん」を本市において上映します。

ご家族やご友人をお誘いのうえ、ぜひご覧ください。

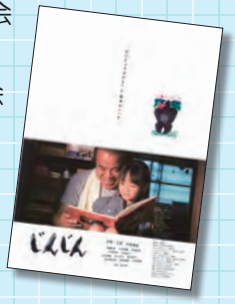
★**日時**：平成27年2月22日（日）
　上映時間　①10：30～ ②13：00～ ③15：30～

★**場所**：いわき市文化センター 大ホール

★**料金**：一般　前売りチケット　1,000円
　当日チケット　1,500円
　小中高校生　前売り・当日チケット　800円

★**主催**：映画「じんじん」いわき市上映実行委員会（実行委員会事務局：いわき市社会福祉協議会内）

映画チケットは、いわき市社会福祉協議会ボランティア活動センターで取り扱っておりますので、直接窓口にてお買い求めください。



いわき市ボランティアフェスティバル
～0246プロジェクト いわきのこれからを共に考えよう～

参加者募集

いわき市のボランティアについて考えることをテーマに、次の日程で「いわき市ボランティアフェスティバル」を開催します。

これまで頑張った、今頑張っている、そして、これからボランティアをしてみようと思う皆さん、一緒に、いわきのボランティアについて考えてみませんか？

★**日　時**：平成27年3月15日（日）10：00～15：00
★**場　所**：いわき市社会福祉センター 5階 大会議室
★**参加費**：無料
★**内　容**：1）ボランティア交流会（活動紹介）
　～ボランティアにふれてみよう～

2）記念講演　演題「私のボランティア体験談～ボランティアの楽しさ～」
　講師：石井苗子 氏（女優・ヘルスケアカウンセラー）

▼お問合せ・イベントの申し込み方法等
イベントの申し込みについては、住所・氏名・電話番号をご記入の上、郵送・FAX・Eメール又は電話でお申し込みください。
〒970-8026　いわき市平字菱川町1番地の3
TEL：38-6631　FAX：38-6632
Eメール：saigai-vc@iwaki-shakyo.com

子育てサロンボランティア研修会を開催！

平成26年11月28日（金）、市内23ヵ所の「子育てサロン」にご協力いただいているボランティア55名（民生児童委員、主任児童委員、地域ボランティア）を対象に、研修会を開催しました。

今回は、参加者同士の交流や情報交換を目的に、活動の事例発表やグループワークを行いました。

グループワークでは「子育てサロンの在り方とは？」「担い手の役割とは何か？」をテーマに、各グループ様々な意見が飛び交いました。

参加者からは「他地区の活動を聞いて、とても刺激を受けた」「自分達のサロンをもっと良いものにしていきたい」などの声が挙がり、「親子の成長を見守る場所」であることを再認識するきっかけとなったようです。

ボランティアに関するお問合せ先 ⇒ いわき市ボランティア活動センター☎38-6631まで!!

いわき市屋内遊び場の取り組み

本市においては、子どもたちが天候に左右されず、のびのびと安心して遊べる場の確保を目的に、市内3箇所に小学校低学年までの児童を対象とした無料の屋内遊び場を設置しています。

このうち、本会では今年度より「いわきっず ふるふる」と「いわきっずもりもり」の2箇所の管理運営事業を受託しています。

ご利用の際には、保護者（扶養者または20歳以上の方）の同伴が必要（保護者1名につき児童3名まで）となりますが、どなたでもご利用いただける施設となっておりますので、お気軽にご利用ください。

所　在　地：いわき市錦町細谷102番地の58　いわき市立南部アリーナ内
定　休　日：毎週月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）12月29日～1月3日
お問合せ先：０８０－２８２０－２６２６（開放日及び開放時間内）

所　在　地：いわき市常磐湯本町向田18番地の2 いわき市石炭・化石館（ほるる）内
定　休　日：毎週火曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）12月29日～1月3日
お問合せ先：０８０－２８４２－０３０３（開放日及び開放時間内）

開放時間のご案内

（ふるふる・もりもり共通とし原則入替制）

◆平日　9：30～16：00

※1日4回（80分ごと）の入替制

1回目　9：30～10：50
2回目　11：10～12：30
3回目　13：00～14：20
4回目　14：40～16：00

◆土・日・祝日・
小学校長期休業期間

※1日5回（70分ごと）の入替制

1回目　9：30～10：40
2回目　11：00～12：10
3回目　12：30～13：40
4回目　14：00～15：10
5回目　15：30～16：40

生活支援相談員の取り組み

生活支援相談員は、被災されている方々のお宅を訪問し、困りごとや悩みごとの相談、福祉サービス等の情報提供を行っております。また、訪問活動の他にも、被災されている方々と地域の方々の交流の場として、定期的なサロンやイベントを開催しております。

震災から3年10か月が経過し、これまで住んでいた一時提供住宅から、災害公営住宅や新居に移る世帯が増えてきている中で、現状を見守りながら、今後もみなさんの”笑顔”が見られるまで、復興支援活動を続けていきたいと思います。

被災されている方のお宅を訪問

災害公営住宅での交流会

災害公営住宅（勿来・錦団地）で初めてとなる交流会「秋のミニコンサート」（ボランティア団体・音だまくらぶ）が開催されました。

演奏に合わせて手拍子をしたり、皆で歌ったりと、笑顔の絶えない交流会となり、入居者同士や近隣の方々と知り合う良い機会となりました。

お問い合わせ先　復興支援ボランティアセンター　☎38-6631

教育支援資金のご案内

高校、専門学校、短大、大学等の進学にあたって経済的にお困りの方に、生活福祉資金の「教育支援資金」を貸付します。

＊ご利用いただける世帯

収入が一定基準以下で、他の貸付制度（母子寡婦福祉資金・日本学生支援機構の奨学金等）を利用することが困難な低所得世帯

＊貸付利子　無利子

＊連帯保証人　原則として1名、65歳以下の県内居住者

＊償還期間　卒業後6カ月以内の据置期間経過後、20年以内

貸付種類	対象経費	貸付限度額
①教育支援費	修学に必要な経費 授業料・参考書・学用品・交通費（通学定期代）・アパート家賃など	①高等学校（専修学校高等課程含む） 月額35,000円以内 ②高等専門学校 月額60,000円以内 ③短期大学（専修学校専門課程） 月額60,000円以内 ④大学 月額65,000円以内
②就学支度費	入学に際し必要な経費 入学金・制服・教科書等で入学時に納入する経費等	500,000円以内

**生活福祉資金のお問い合わせは
お住まいの地区の社会福祉協議会まで**

地区名	問い合わせ先	電話番号
平	平地区協議会	22-6441
小名浜	小名浜地区協議会	54-2111㈹
勿　来	勿来地区協議会	63-2111㈹
常　磐	常磐地区協議会	43-2111㈹
内　郷	内郷地区協議会	27-8707
四　倉	四倉地区協議会	32-2114㈹
遠　野	遠野地区協議会	89-2111㈹
小　川	小川地区協議会	83-1111㈹
好　間	好間地区協議会	36-2221㈹
三　和	三和地区協議会	86-2111㈹
田　人	田人地区協議会	69-2111㈹
川　前	川前地区協議会	84-2111㈹
久之浜・大久	久之浜・大久地区協議会	82-2111㈹

第40回 いわき市総合社会福祉大会を開催！

社協通信

福祉施設・団体・ボランティアなど福祉関係者及び市民の方々が一堂に会して、いわき市の福祉を総合的に高めていく「いわき市総合社会福祉大会」（主催＝いわき市・いわき市社会福祉協議会）を、平成26年12月7日（日）いわき芸術文化交流館アリオスで開催しました。

大会の席上、本市の福祉向上発展に多大な活躍をされた方々に表彰を行いました。

【市長感謝】　3名
【大会会長表彰】123名　1団体
【大会会長感謝】 43名　5団体

また、本大会において次の大会宣言が採択されました。

1　誰もが住み慣れた地域でその人らしい自立した生活を送れるよう、小地域での福祉活動を拡充し、地域は地域で支え合うまちづくりを進めましょう。
1　すべての児童が、より良い環境のもとで健やかに成長できるよう、地域ぐるみで子育てを支援しましょう。
1　高齢者やひとり親家庭などが孤立することなく、安心して暮らせるよう、保健・医療・福祉の連携による地域福祉活動を強化しましょう。
1　障がい者保健福祉施策を、より充実させるとともに、すべての障がい者が、社会の一員として正しく理解され、共に暮らせる地域づくりを進めましょう。
1　介護保険施設・福祉施設と地域住民との交流を深め、在宅福祉活動の拠点としても活用されるよう、地域ぐるみで支え合いましょう。
1　市民の社会福祉に対する理解と関心を高め、ボランティア活動への積極的な参加を進めましょう。
1　共同募金が、社会福祉の増進に果たす役割と使命を理解し、募金活動をさらに進めましょう。
1　東日本大震災からの一日も早い復興を目指して、地域住民が協働し、新たな地域コミュニティの構築に取り組みましょう。

第68回福島県社会福祉大会が福島市で開催されました！

県内の社会福祉関係者が一堂に会し、「第68回福島県社会福祉大会」が平成26年11月19日(水)福島県文化センターで開催されました。

式典では、県内の福祉向上に多大な貢献をされた方々の表彰が行われ、本市からは30名3団体が表彰されるとともに、本会が大会会長表彰(団体)を受けました。

大会に参加した本会役員の皆さん

本会が大会会長表彰を受賞

【知 事 感 謝】　6名
【大会会長表彰】23名　1団体
【大会会長感謝】　1名　2団体

車椅子貸出事業について

市内にお住まいの自力で歩行が困難な方に、無料で車椅子を貸し出しています。

対　象
いわき市内に住む、自力で歩行が困難な方

対象となる内容
通院、福祉サービスの利用、社会参加、リフレッシュのための市内の外出　など

貸出期間
最長で2週間
事前に申込み必要

お問い合わせ先：企画総務課
☎23-3320（代）

地区協議会だより

いわき市社会福祉協議会は、市内13地区（平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久）に地区協議会を設置し、『誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができるまち　いわき』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

◆平地区協議会（障がい児（者）サポーター養成講座）

セカンドハウスわくわく職員の渡邉しのぶ氏を講師に招き、10月19日に社会福祉センターで開催しました。

受講者と障がい児あわせて約50名がキーホルダーづくりやデコパージュ体験等を通して、お互いに交流を深めました。

◇詳しくは、平地区協議会　☎22-6441㈹まで

◆小名浜地区協議会（子育てサロン）

子育ての大変さを楽しさ・喜びに変えるため、主任児童委員・民生委員の協力のもと、小名浜市民会館で毎月第2火曜日の1歳未満コースと第3火曜日の1歳～3歳未満コースに分けて開催しています。

参加者は季節の行事・親子体操・リズム遊び等を行って楽しんでいます。

◇詳しくは、小名浜地区協議会　☎54-2111㈹まで

◆三和地区協議会（あすなろ年輪ピックスポーツ大会）

地域での世代間交流を目的に、三和ふれあい館屋内ゲートボール場において、地区内の小学生4･5･6年生、中学生、三和地区老人クラブ会員など約120名が参加し、福祉推進員の協力のもと開催しました。

5チームにわかれ太公望レースや交通安全リレー等11種類の競技に挑戦し、各チーム優勝を目指し楽しい一日を過ごしました。

◇詳しくは、三和地区協議会　☎86-2111㈹まで

◆久之浜・大久地区協議会（児童福祉スクール）

久之浜一小・二小の児童37名による社会福祉に対する理解と関心を深め、相手の立場や気持ちを考えて行動できるようにするため特別養護老人ホーム翠祥園を訪問しました。入所されている高齢者に歌や演奏を披露し、一緒にお手玉・紙芝居・折り紙などを行い楽しい時間を過ごしました。

◇詳しくは、久之浜･大久地区協議会　☎82-2111㈹まで

編集後記

毎日寒い日が続き、体調を崩しやすい時期ですが、健康を維持するうえで重要なのが、やはり栄養をバランスよく取ることでしょう。葱や大根、長芋、みかん、鱈など、この時期のおいしい旬の味覚を食べて、いつでも元気でいられるよう、心がけたいものです。　広報委員一同

皆様の声をお待ちしています!

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆様の声をお待ちしています。　手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。

住所：いわき市平字菱川町1番地の3（いわき市社会福祉センター内）

ホームページ▶www.iwaki-shakyo.com

メールアドレス▶master@iwaki-shakyo.com

いわき市社協ホームページ

「いわき市社協だより」の作成経費として、皆様からの寄付金・会員会費及び共同募金配分金を使用させていただいております。

VEGETABLE OIL INK